

新規雇用者・既存従業員の育成や成長に! この研修で、貴社の未来を担う『人財』を育成します!



新規雇用者または既存従業員に対して、ものづくり 企業のDX化に必要となる技術を基礎から習得できる研修を 実施し、DXスキルを活用して自社の生産性向上や業務効率 化を実現できる人財の育成をします。



メリット

- ・**熟練の講師**が、DX化に必要なスキルを**基礎から丁寧に指導**します。
- ・岐阜県内に事業所がある企業であれば業種は問いません。
- ・選択によってはFS協会(ファクトリーサイエンティスト)の研修も受講可能です。
- ・3か月間の研修を計33,000円で受講可能です。(FS研修を受講の場合は別途税込132,000円)
- ・厚生労働省の補助金が活用できる場合があります。

受講対象

新規雇用者又は既存従業員 (定員20名・先着順)

研修会場

テクノプラザものづくり 支援センター 第一別館

研修期間

2026年1月5日~2026年3月27日

 $10:00\sim17:00$

必須科目:計27日間

全科目受講:計56日間(3ヵ月間)

参画条件

岐阜県内に事業所がある企業 業種は問いません。

33,000円 (税込 一人あたり) FS研修受講:別途税込132.000円



専用ページを開設しました。 詳細はQRコードから!



研修詳細や当事業説明会については裏面をご確認くださいる



続 お申込みについて

新規雇用者の方を採用し参加させる場合



当センターに ご相談ください。



ハローワークに 本事業専用求人票を ご提出ください。



選考を行ってください。



当センターに採用の旨を お伝えいただき、受講票 を受領してください。

既存従業員の方)を参加させる場合



当センターに ご相談ください。



当センターにお申込み いただき、受講票を 受領してください。

助成金が活用できる場合があります

人材開発支援助成金 厚生労働省

受講料に対する経費助成とOFF-JT期間中の賃金助成制度 がありますのでご検討ください。

※研修開始前に<u>計画届を提出期日までにご提出</u>いただく必要が ございます。 詳細は岐阜労働局 助成金センターまで。

【計画届提出期日】

- ・既存従業員・・・研修開始1ヵ月前まで
- ・新規雇用者・・・研修開始前日まで

企業向け説明会を実施します!

日時:2025年11月26日(水) 13:30~14:30(受付開始 13:00)

場所:テクノプラザものづくり支援センター 第一別館

(岐阜県各務原市テクノプラザ1丁目21番地)

内容:当事業の説明、補助金、参画方法などを詳しくご説明します。

※説明会にご参加いただけない場合でも本事業への参画は可能です。

個別説明も随時承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

企業向け説明会



申込はコチラ!

OFF-JT 研修科目について

必須科目と選択科目を組み合わせて、自社に合った研修メニューを受講することできます。 例: 必須科目+選択(表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化基礎編+3Dプリンター実用講座)など ※一部を除き、全コース及び複数コースを選択しても受講料は変わりません。

必須科目

全受講者に受講いただく、今後の生産性向上や業務効率化を実現するために必要となるスキルを 身に着ける研修です。どの業種でも必要になりえるスキルを身に着けられるように計画しています。

コミュニケーション

組織目標を達成するため、また、 社内・社外において良好な人間関 係を保つためのコミュニケーション の知識・スキルアップを習得する。

生成AIの活用方法

生成AIの適用・活用方法と業務への 適用の際に生じる注意すべきポイン トや利用に伴う著作権や情報流出な どのセキュリティリスクについて学ぶ。

Python Basic

プログラミング最初の一歩を踏み 出すためのコースで、事務業務の 効率化に最適なプログラミング言 語、Pythonの基礎構文を学ぶ。

選択科目

従業員に身に着けてほしい能力別に選択いただく項目です。全コース選択も可能です。 ここではその一部をご紹介します。

詳細は、右記QRコードもしくは当センターホームページをご確認ください。



LAN基礎

社内ネットワークやインターネット接 続の仕組みを理解したり、サーバー の役割と動作について学びます。

表計算ソフトのマクロによる 定型業務の自動化 基礎編

表計算ソフトを活用する際、業務 効率向上のために必要となるマク 口の作成手法を学びます。

IoTデバイスを用いたセンシング からデータ解析・活用までを学び、 データに基づく迅速な経営判断を 支援できる人材を育成します。